

2022年4月末現在
 組合員 4,340人
 出資金 1億7,007万円
 3～4月の動き
 組合員 新規加入18人
 脱退18人



第128号
 2022年5月10日発行
 (奇数月発行)
 〒503-0982 大垣市久徳町153-1
 TEL 0584-92-3268
 ホームページ seinou.coop
 編集 機関紙編集委員会

しずさと介護支援センター不破 4月1日に開設

4月1日に、居宅介護支援事業所「しずさと介護支援センター

不破」がオープンしました。多くのお祝いとともに、すでに地域の皆さまからは何件もの介護相談をいただいております、事業所開設の反響の大きさに驚いております。

不破郡を中心に、地域に根ざした介護支援事業をめざしていきます。

介護のお悩みや介護保険についての相談など、ぜひ気軽に御声掛け下さい。

居宅介護支援専門員
 (ケアマネジャー)
 大脇美香



第21回通常総代会開催と総代選挙・役員選挙のお知らせ

2022年度通常総代会のご案内と、総代および役員選挙をお知らせします。詳細は本紙2ページをご覧ください。

2つの署名にご協力をお願いします。

- 75歳以上医療費窓口負担2割化中止を求める請願署名
- 憲法改悪を許さない全国署名

せりゅう

ウクライナに平和を！
 ▼2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻・侵略を開始しました。多数の都市への野蛮な攻撃によって一般市民にも多数の死傷者が出ています。500万人ともいわれるおびただしい数のウクライナ国民が隣国等への避難・脱出を余儀なくされています。国連憲章に依るまでもなく、他国の主権と領土を武力によって侵害・侵略し、他国民を大量に殺傷するような行為は、いかなる理由によろうとも断じて許されるものではありません▼プーチン大統領は核兵器使用をほのめかせて脅迫、威嚇まで行っています。核兵器廃絶への世界中の人々の切実な願いを踏みにじるといって容認しがたい暴挙です。こうした中で、西濃医療生活協同組合は、ロシアのウクライナへの軍事侵攻の即時停止と即時撤退を求める決議を行いました▼侵攻は今も続き、被害も拡大の一途です。この軍事侵攻・侵略を止めるために私たちは何をすべきでしょうか。「悪玉」プーチンが屈服するまで、ウクライナにロシアを屈服させるための徹底抗戦を求めるべきでしょうか。それは

ウクライナ国民に盾になることを求め、測り知れないほどの戦争被害を強要することにはならないでしょうか▼今こそ世界中が当事者の覚悟で力を合わせなければなりません。アメリカやNATOも直接の当事者として、停戦交渉に加わるべきです。中国やインドも仲介に乗り出すべきです。日本は「敵基地攻撃能力」「核共有」「防衛費倍増」などの軍備増強の道ではなく、今こそ憲法9条を持つ平和国家として、交渉を推進する役割を果たすべきです。その流れがでるか否かに世界の未来がかかっていると言っても過言ではありません▼私たち西濃医療生活協同組合は「健康をつくる 平和をつくる いのち輝く社会をつくる」を掲げて事業と運動を行っています。そのため、いのち、健康、人権、そして平和な暮らしを脅かすあらゆる暴力、武力行使、戦争に反対します。私たち一人ひとりは微力ですが、そうした力の積み重ねこそが暴力や軍事力に勝る平和への途につながるはずで、それがウクライナと平和に貢献する途にもつながっています。

理事長 木村隆之

組合員スペースで、机・椅子がそろいホワイトボードの組み立て作業



不破事業所(奥)と組合員スペース(手前)集まった支部運営委員の皆さん

組合員スペースを しずさと介護支援センター不破に併設 新たな組合員スペースの名称を募集中

応募方法は、5月末までに西濃医療生協各事業所窓口にある応募用紙に必要事項を記入し、医療生協本部まで郵送するかご持参ください。

またはホームページにあるお問合せアドレス info@seinou.coop から

ご応募ください。

不破支部運営委員会で選考し、結果を発表いたします。

第21回通常総代会の開催

2022年5月1日 理事長 木村 隆之
定款第51条にもとづき、次のとおり第21回通常総代会を開催します。

日時 6月26日(日) 13時～16時30分
会場 大垣市情報工房5階 スイंकホール
議題

- 一、2021年度活動報告
- 一、2022年度活動方針
- 一、決算および予算
- 一、役員報酬決定
- 一、役員改選

地区別総代会議開催のご案内

通常総代会の開催にあたり、本部とオンラインでつなぎ、1年間の活動のふりかえりと今年度活動の課題を意見交換し交流を深める趣旨で「総代会議」を開催します。

通常総代会はこの2年間、コロナ禍のもとで規模開催を余儀なくされたこともあり、地区別に開催し討議を行うという工夫の一つでもありました。「総代」の会議という名目ではありませんが、組合員ならごなたでも参加し発言することが出来ます。

■ 開催日時

全地区一斉開催5月22日(日) 10時～12時

■ 会場

宇留生地区センター(大垣西地区)
スイトピアセンター学習館(大垣東地区)
神戸町ふれあいセンター(安八・揖斐地区)
養老町中央公民館(不破・養老・海津地区)

役員選挙の公告

2022年5月1日

役員選挙管理委員会 委員長 宇津 時雄

定款第19条および役員選挙規約にもとづき、下記のとおり役員選挙を実施します。

(1) 役員定数

○理事 28人
(全体区11人 地方区17人)
○監事 2人

(2) 立候補受付期間

5月1日～5月31日

(3) 受付方法

被選挙権を有する組合員は、所定の役員候補者届出用紙に必要事項を記入し、立候補・推薦受付期間中に本部事務所に提出してください。

総代選挙の公告

2022年5月1日

総代選挙管理委員会 委員長 吉井 俊英

定款第45条・46条および総代選挙規約にもとづき、下記のとおり2022年度総代選挙を実施します。

(1) 選挙区および定数

○大垣西選挙区 42人
○大垣東選挙区 31人
○西・南選挙区 14人
○北・東選挙区 13人

(2) 候補者の受付期間

5月1日～5月31日

(3) 候補者の受付方法

本部事務所に候補者届出用

紙を提出してください。

(4) 選挙

定数を超えた選挙区ごとに選挙を行います。投票日・場所・方法は別にお知らせします。

なお、選挙区ごとに定数を超えない場合には、投票を省略して候補者全員を当選とします。

(5) 当選者の発表

選挙実施選挙区は当選者が決まり次第、本部事務所に掲示します。無投票当選の場合は6月1日に掲示します。

2021年度 事業活動報告

コロナ禍が続くなか
利用回復し経営も黒字転換
班会など組合員活動も前進

専務理事 中村 英洋

コロナ禍で2年目となった2021年度が終わりました。年度当初は、第4波感染拡大期であり、どうなることかと危惧された1年でしたが、その後、夏期・年始の2回の大きな感染拡大期をなんとか乗り越え、事業利用・経営状況

ともに2020年度から大きく回復、増収・増益で終えることができました。

【利用の状況】

西濃医療生協の全事業所で昨年度より利用状況が改善しました。とりわけ外来、通所サービスにおいては、感染拡大期の利用控えなどで大きく利用を減らした状況から改善しました。また、訪問サービス（看護・リハビリ）においては、2017年以降増加が続いていますが、コロナ禍での自宅療養への需要の高まりと重なり、この2年でさらに大きく増加しました。

引き続き、各事業所で感染対策を徹底し、安心して利用していただける事業所運営を続けていきます。

【経営の状況】

2021年度は約1200万円の決算前経常利益を確保することができました。医療事業・介護事業ともに収益を伸ばし、全体で約7億6千万円と過去最高の収益確保となりました。事業利用の回復に

出資金・利益剰余金の年次推移

(単位：万円)

	出資金	利益剰余金
2019年度	16,203	3,332
2020年度	16,405	1,430
2021年度	17,039	2,927

加え、コロナワクチン接種の実施(約6500回)により、さらに増収となりました。一方で、感染対策のための経費増加やワクチン接種体制確保のための人件費増加、後発医薬品の流通問題に起因する医薬品費の増加が影響し、事業費用も大きく膨らみました。

期末の現預金残高は約1億800万円、利益剰余は約2900万円となり、2018年度に近い水準まで回復しました。期末出資金は1億7千万円を超え、経営基盤の強化につながりました。引き続き、

新規加入のお誘い、出資金増資にご協力をよろしくお願ひします。

【組合員活動】

仲間ふやし・支部活動・班会への協力、ご参加ありがとうございました。2021年度は、新規加入者142名となり前年(135名)を上回る事ができました。班会は231回開催(前年195回)のべ1961名の方が参加(前年1583名)され、こちらも前年より大きく改善しました。組合員以外の班会参加者ものべ301名おられ、組合員以外の方にも大切な交流・学習・運動の場として地域に広がっていることをうれしく思います。

感染拡大の影響もあり、思うように取り組みが進められなかった時期もありましたが、前年よりも大きく活動が回復したのは、皆さんの中でどのように対策をすればよいのか理解が進んだ結果と考えています。引き続き感染対策に留意し、楽しく元気に組合員活動を進めましょう。

【2022年度の課題】
2017年総代会において決定した西濃医療生協第2次

中長期計画が中間点となる5年目を迎えます。この間、医師体制の変更や世界的なコロナパンデミックがあり、なかなか実現できなかった部分や、一方で大きく取り組みを進めることができた部分があります。今後の10年を見据え、この計画の見直しを実施していきます。

また、経営の課題としては、まずはコロナ禍での事業継続を実現すること、そしてコロナ終息後の社会を見据えた事業活動、新たに開設した不破事業所を軸とした医療生協事業の拡大、膨張した各種費用の適正化などが中心的課題と考えています。

組合員活動においては、支部を中心に、居場所・たまり場・班づくりに取り組み、コロナ禍に負けない組合員活動を進めること、また、全国の医療生協の取り組みから学んで、新たな組合員サービスの導入検討も実施すべき課題と考えています。今後とも西濃医療生協へのご協力をよろしくお願ひ致します。

不破支部

「平和を学ぶバスツアー」に参加して

3月25日、穏やかな天気の中を24名が乗ったバスは長野県阿智村へと向かいました。

目的地の満蒙開拓平和記念館は、私にとっては今回で2回目でした。最初、お誘いをいただいた時は、どうしようかと迷いましたが、参加してよかったです。

セミナールームでビデオ視聴と、事務局長のお話など聞いた後、簡単なワークショップにも参加しま



した。語り部として活動されている池田町在住の北村栄美さんも合流され、じかにお話を伺うなど、満蒙開拓の実態や背景など前回よりも深めることができました。

バスの中では、ロシアのウクライナ侵略についてや、身内の戦争体験を話してくださる方も多く、命の大切さや平和のありがたさを共有でき、うれしい気持ちになりました。

お世話してくださった支部役員の方々に感謝申し上げます。(田中由紀子)

満蒙開拓平和記念館とは

日本一美しい星空と謳われる長野県阿智村の山あいに満蒙開拓平和記念館があります。2013年4月に開館し、民間団体が入館料と寄付により運営をしています。柱や梁には太い木材が使われていて、木のぬくもりや温かみを感じられる建物です。

中には貴重な資料や写真が展示されており、満蒙開拓の歴史が学べるようになっていきます。なぜ多くの人が満蒙開拓に向かったのか、どんな生活だったのか、どうやって引き揚げて来たのか、この歴史をどうやって語り継いでいくのか。



語り部の方のお話を聞くこともできますし、事前予約でワークショップをすることも可能です。

ロシアのウクライナ侵攻という現実を前に、日本の過去の歴史についても深く考えさせられるところですね。

ぜひ多くの方に訪れていただきたい記念館です。パンフレットの表紙に書かれた「前事不忘、後事之師」前事を忘れず、後事の教訓とする」をあらためて心に刻みたいと思います。

(山河由美子)

大垣中央支部

観梅してお抹茶をいただく

3月10日の「カフェげんき」は、墨俣の光受寺へしだれ梅を観にお出かけする予定だったが、まだ咲いていないという残念な知らせ。急遽、大橋さん宅でお庭の梅を観てお抹茶をいただく気楽なお茶会をする事になった。

いつもの新聞棒体操をして、12人並べる広いお座敷に移り、お庭の満開の梅を観た。するとメジロの夫婦(メオト)が飛んできてお花をチュンチュン。おかげで梅の実が成るなんて、そんな無粋なこと、言わない方が良いか。

お座敷にぐるっと座して、お手前を拝見したり、体験したりした。お茶菓子は桜餅と草餅。お抹茶をいただき、それぞれ自分の選んだお茶碗を拝見してお返した。私も娘時代にはお茶を習っていたが、こんな大勢でお抹茶をいただくのは久しぶりで、美味しく楽しかった。

(奥田庸子)





赤坂支部 新しい班紹介
昼飯ヨガ教室班(リラックス、ヨガ)

昨年6月より「昼飯ヨガ教室」班として新しく7名で開始。役員のお力添えをいただき開くことができました。講師は早藤由香里先生です。

先生はととてもやさしい心地良い声で、「はい、すって、はいて、すって、はいて……」。

身も心もリラックスして最高。アツという間の1時間ですが、時折どこからともなく寝息を耳にすることもあり、このまま寝入りたくなる心地よさ。また、腰痛の方も効果を感じ長く続けたいと喜びの声もあります。月1度、1時間ですが皆待ち遠しいとの感想です。

皆様も一度体験に出かけてみてください。お待ちしております。

場 所 昼飯二区自治会館にて
月1回 第3水曜日 14時より
持ち物 飲み物
バスタオルまたはヨガマット
参加費 300円
問合せ 日比 090-3959-2727



「知症予防」のパート2でした。皆さんの要望により前回好評の田邊講師にお願いしました。

講師の明快的な話術と笑顔と動きに魅了され、頭と手足を動かして楽しんで待っていた花見の季節に支部恒例の花見ウォーキング。4月2日(土)曾根城址公園に集合、11人の参加。大島堤の桜並木を散策。桜は満開、満開で感激!! 途中、道をそれて畑の方へ降りて野菜やチューリップの花や、大きな椿の花びらを見てビックリしました。ワイワイ、ガヤガヤとおしゃべりしたり笑ったりして1時間半のウォーキングを楽しみました。

昼には近くのお寺の庭をお借りして楽しく食事会。みんなで持ち寄ったお菓子や果物を分け合っておいしくいただきました。来年も元気で花見ができるように仲間ふやしも頑張ることを約束して解散。楽しい半日でした。

(宇津アヤ子)



赤坂支部 健康サロン

笑って、動いて、認知症予防

3月17日、待ちに待った開催です。今回はコロナ感染拡大により健康サロンは中止(延期)になりました。今回は、一昨年11月に開催したサロンと一緒に楽しく笑って、動いて認

認知症予防につながる運動をしました。講師の明るい声と笑いに誘われ楽しい認知症予防サロンになりました。この講座を年に一回は開いてほしいとのリクエストがあり、また計画したいと思っています。(宇津時雄)

お花見ウォーキング

楽しんで待っていた花見の季節に支部恒例の花見ウォーキング。

西濃南部支部 健康のつどい

落語とフレイル予防

3月21日(月) 養老中央公民館にて、西濃南部支部の「健康のつどい」が開催されました。

まず、三友亭とんぼさん(近藤運営委員)による「やさしい一言」というお題の落語があり、庶民の話題にぐいぐい引き込まれ、久しぶりに腹のそこから笑いました。

次に、しずさと診療所理学療法士の脇田さんから、フレイル、ロコモティブシンドローム、サルコペニアのお話を聞き、介護の世話にならないためには、①フレイル予防②血管疾患予防③認知症予防が大切と学びました。

フレイル状態にならないためにフレイルチェックをし、体を動かしました。

〈運動の実践例〉

- ①ウォーキング ②ひざのばし、スクワット
- ③足のうしろあげ ④足の外開き
- ⑤踵上げ下げ ⑥フロントランジ。

内容豊かでしたので、忘れないように書き上げました。試してみてください。

感染予防対策をしっかりしたうえで、友人を誘って地域の活動や班会に参加しましょう!
(新垣美代子)



よく使われる漢方薬のご紹介⑨

ホチュウエツキトウ
補中益気湯

疲労回復、免疫増強、アトピー性皮膚炎

補中益気湯は、名の通り中（胃）を補い、気（元気）を益する処方です。

身体虚弱、疲労困憊に使われます。『脾胃論』に記されたもので、1249年と時代は遡ります。その頃の中国は戦乱が続き、民衆は飢えと疫病で疲弊しきっていました。そんな時代を表す処方と言えます。作用の中心的役割を果たす生薬が黄耆（オウギ）で、マメ科の植物です。その根が使われます。胃腸系を強めて強壯をはかる作用を持ちます。こうした作用のある西洋薬は見当たりません。疲れがとれない時の薬のコマーシャルではビタミン剤が多いようですが、私は補中益気湯をおすすめします。

補中益気湯には、免疫増強作用があります。実験的には腸管のリンパ球からのインターフェロン産生を促し、マクロファージを活性化し細菌やウィルスを殺したりさせます。新型コロナに対し免疫力をつけたいという患者さんには補中益気湯をおすすめしています。ただし、新型コロナウイルスを退治するものではありません。また、気管支ぜん息の患者さんで、風邪や肺炎を繰り返す方には、予防のために、使っていただいています。薬に過ごせる日々が増えたと思えるとのこと。また、こうした免疫力強化とシーソーのような関係にあるアレルギー反応が低下することも報告されています。インターロイキン4と言われるアレルギーを誘導する物

しずさと診療所医師

粕谷志郎

(月曜と水曜の午前診療を担当)



黄耆（オウギ）

質の分泌が抑制され、アレルギー反応の元となるIgEが減少します。

免疫・アレルギーバランスを動かす力は、アトピー性皮膚炎の治療に有効なことが実証されました。西洋薬の効果を判定する二重盲検試験を多施設で実施し、3カ月では有意な差は見られませんでした。6カ月の投与で、塗り薬の量が減り、皮疹が無くなった著効例も見られたというものです。アトピー性皮膚炎には決定的な治療薬がなく、ホルモン剤や免疫抑制剤で反応を抑えたり、皮膚を保護したりが主となっています。補中益気湯は古くて新しい薬になりそうです。

毎食前に1包の服用となります。空腹時ですので、寝る前に移していただいても、食間でもかまいません。

ウクライナ緊急募金
ご協力ありがとうございます

しずさと診療所では、ウクライナの子どもの命をまもるユニセフ募金を行っています。これまでに寄せられた32,456円をユニセフに送金しました。引き続きご支援をお願いします。
←しずさと診療所受付カウンターに設置の募金箱

大垣西支部 健康講座のご案内

健康講座「漢方薬の話」

葛根湯 じつは肩こりに
よくきくらしい！

講師 粕谷志郎先生（しずさと診療所医師）

日時 5月28日（土）14時～15時30分

場所 西部研修センター

※13時30分より支部総会を開催します。

健康委員会主催

健康講座 「フレイル予防」

4月23日西部研修センターにてフレイル予防についての健康講座があり、参加者は23名でした。

講師はしずさと診療所リハビリテーション科から、言語聴覚士の多賀文香さんと理学療法士の青木公二さんを招いてお話を聞きました。

多賀さんのお話では、口のフレイル（口の機能の虚弱）はむせや食べこぼし等のささいなことを早めめ気づくことが大切で、適切な口腔ケアや舌や口の体操で回復可能とのこと。低栄養に注意し肉や



魚、卵、大豆などの蛋白質を毎食一品は取るようにすることが大切と話されました。その後、口腔ケアの正しい方法や口の体操等を行っていました。

青木さんのお話は、サルコペニア（筋肉減弱症）についてです。まずふくらはぎでフレイルチェック。筋力トレーニングをし、蛋白質をしっかり取ることが必要と言われました。栄養・運動・社会参加はフレイル予防の3本柱とのことでした。皆で筋力強化運動（ひざ伸ばし、スクワット等）の正しい方法を教えてもらいながら実施しました。

私は3年前に1か月程ベッド生活を送りました。あっという間に筋肉が落ちてしまい、しっかり歩けるようになるまでに相当の時間がかかり、筋肉は使わなければすぐに低下してしまうということを実感しました。

今回の講習で、食べる、動く、話すという基本的なことを守り、続けていくことが大切なのだといことがわかりました。これからも人生を元気で楽しく過ごしたいと思います。

(高木孝子)

健康チャレンジ

提出まだの方は「提出ください5月20日まで」

日常生活支援・福祉有償運送 NPO 西濃たすけあい

2～3月の活動内容

福祉有償運送は、のべ54人の方に、病院、買い物などの送迎を329回、生活支援では、病院内の付添、家内清掃、草刈り、トイレ介助など24回の利用がありました。

送迎運転者は実働で10人でしたが、3月に新たに3人が講習を修了し、運転者が増えました。また、生活支援では13人の担い手に関わりました。

利用にあたってお気軽にご相談ください

生活支援は、高齢者世帯の日常の「困った」に応える活動です。福祉有償運送は、障がいや介護の認定を受けた方が対象になる送迎活動です。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

電話 080-3645-3268 受付時間 平日9～12時まで

- ぜひ入会を！正会員でも賛助会員でも、入会金1,000円のみで会費なしです。
- ぜひ担い手に！生活支援は、あなたの「できること」が役に立ちます。福祉有償運送の運転は2日間の講習修了が必須です（受講料はNPO負担）
- 西濃たすけあいにご寄付を！これまでに大勢の方から寄付が寄せられ、活動を進めるための財源の一部になっています。金額の多少にかかわらずご協力をお願いします。

新入職員紹介

しずさと診療所

リハビリテーション科

理学療法士 堀向新之介

はじめまして、堀向新之介です。3月にしずさと診療所へ入職し、外来リハビリと訪問



リハビリを担当しています。

趣味は野球と沖縄三線です。ここで働けることに「ちむどんどん」しています。

何事も臥薪嘗胆、楽しく頑張ります！

ウォーキングの会

日にち 5月16日(月) 雨天中止
 目的地 文殊の森(本本市)道の駅「織部の郷もとす」から文殊の森までウォーキング。新緑が目美しい文殊の森を散策します。
 集合場所 しずさと診療所 8時30分
 持ち物 弁当・水筒・雨具・運動靴
 会費 200円+交通費300円
 問合せ先 杉野 0584-34-1817
 梅村 090-4232-9057

赤坂支部 健康サロンのご案内

「民謡&津軽三味線」あ・うんの会

奏者 高橋博人さん 他

日時 5月19日(木) 10時~11時30分

場所 岐阜大学旧早野邸セミナーハウス
大垣市昼飯町1777 TEL 0584-71-0151

**診療所・介護事業所の草取りボラに
皆さまのご協力をお願いします**

日時 5月29日(日) 7時~
※雨天の場合 6月12日(日) 7時~
7月24日(日) 7時~
※雨天の場合 7月31日(日) 7時~

集合場所 しずさと診療所

問合せ先 正岡礼子 0584-27-5957

毎回、十数人の方々に参加いただき、草取りを行っています。今回は、日赤奉仕団静里分団の方が来てくださり、草をきれいに抜いてくださいました。ありがとうございました。



グラウンドゴルフで楽しく健康づくり

実施日 5月2日(月) 12日(木) 20日(金) 26日(木) 30日(月)

6月6日(月) 17日(金) 23日(木) 29日(水)

時間 12時30分から

場所 三城公園 ソフトボール場

問合せ・申込先 河村秀一 090-5450-3227

無料

生活相談

多重債務(破産・再生・任意整理)、離婚・親権、遺産相続、交通事故、労働災害、医療事故、消費者被害、損害賠償など。提携弁護士がご相談をお聞きします。

日時: 6月9日(木) 午後2~3時
7月14日(木) 午後2~3時

○相談時間: 1件あたり30分

○事前申込みが必要です。

本部電話 0584-92-3268

2つの署名にご協力をお願いします

- ◎75歳以上医療費窓口負担2割化中止を求める請願署名
- ◎憲法改悪を許さない全国署名

本紙に2つの署名用紙を折り込んでいます。

☆署名は全部埋まらなくても結構です。

☆恐縮ですが、郵送またはしずさと診療所・介護事業所にお届け願います。

住所: 大垣市久徳町153-1

電話: 0584-92-3268

しずさと診療所 診療案内

内科・外科・整形外科・リハビリテーション科

		月	火	水	木	金	土
8~9時	検査	柄澤	柄澤	—	柄澤	柄澤	—
9~12時	第一診察室	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	阿川	※2
	第二診察室	岡野	岡野	岡野※	岡野	岡野	—
	第三診察室	粕谷	—	粕谷	—	※1	—
14~17時	訪問診療	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	
17~19時	第一診察室	岡野		泉		柄澤	

※1 金曜日の第3診察室

柄澤医師が検査(胃カメラ・エコー)を行います。

※2 土曜日の診察

第2・4は岡野医師が担当します。

第1・5は柄澤医師が担当します。

第3は松井医師が担当します。

※水曜日午前の第2診察室

岡野医師が循環器専門外来を担当します。

<医療・介護のお問い合わせは>

▼しずさと診療所

診療 電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169

リハビリ 電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169

〒503-0982 大垣市久徳町153-1

▼デイサービスひのき

電話 0584-93-0310 FAX 0584-93-0311

〒503-0981 大垣市松町706

▼介護センターしずさと

電話 0584-91-3912 FAX 0584-93-1151

〒503-0981 大垣市松町1452

- ・介護支援センター 0584-93-1171
- ・デイサービスセンター 0584-93-1172
- ・訪問看護ステーション 0584-93-1173
- ・ショートステイ 0584-93-1175

▼しずさと介護支援センター不破

電話 0584-71-7311

〒503-2100 不破郡垂井町地蔵1-105